

造山古墳における発掘調査(令和5年度)を 実施します

市では将来的な史跡の整備を見据え、毎年造山古墳の確認調査を実施しています。昨年度は初めて後円部の墳頂を発掘し、城郭また古墳自体の構造に関する発見がありました。今回、引き続き頂上部分を調査します。

1 日時

令和5年11月6日(月)～12月下旬(終了時期は予定)

2 場所

造山古墳(北区新庄下)

3 内容

後円部の頂上に残る城郭に関する遺構や古墳の状態を確認するための発掘調査です。期間内で平日の日中、調査を行っている際は安全に配慮し、少し離れた位置からご覧いただけます。また、調査がある程度進行しましたら、現地の一般公開を行う計画です。公開日程等の詳細は後日、お伝えします。

4 その他

- ・雨天の場合、作業は中止となります。また、平日でも調査を行っていない日もあります。初日の作業は9時頃からの予定です。
- ・造山古墳は全長約350mの前方後円墳です。5世紀前半に築造され、規模は全国第4位、自由に墳丘に登ることのできる古墳として全国一です。

【問い合わせ先】

岡山市教育委員会 文化財課 寒川 直通086-803-1611 内線3876



造山古墳範囲確認調査 調査区位置図